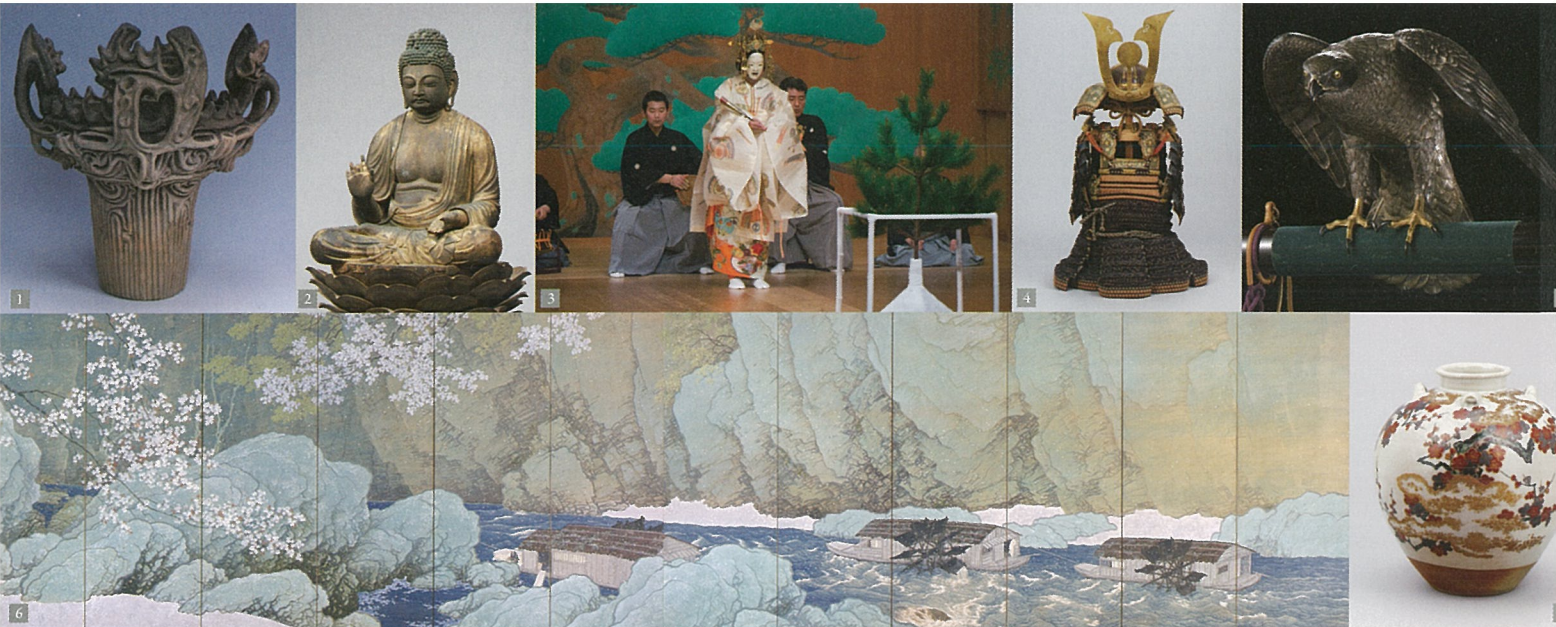




東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、
「縄文から現代」の「日本の美」を体現する美術展・舞台芸術公演・文化芸術祭等を、
「日本人と自然」という総合テーマの下、四季折々・年間を通じて全国で展開します。



独立行政法人日本芸術文化振興会



「令和」について

1. 新元号「令和」について

平成 31 年 4 月 1 日、日本政府は新たな元号を「令和（れいわ）」と決定しました。天皇陛下即位に合わせ 5 月 1 日から使用されている「令和」は、645 年の「大化」から数えて 248 番目の元号となります。「令和」には、「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められています。

2. 大宰府と「梅花の宴」について

7 世紀後半から 12 世紀前半にかけて、地方最大の役所「大宰府」が、現在の福岡県におかれ、九州一帯の統治、外交の窓口、軍事防衛の拠点等という重要な役割を担っていました。大伴旅人は 727 年ごろに大宰府の長官に赴任しました。大伴旅人は政治家としてだけでなく、歌人としても才を発揮した人物で、730 年 1 月 13 日に、自宅の邸宅に九州諸国の役人らを招いて宴を開催しました。当時、中国から渡来した大変高貴な花であった梅をテーマに歌を詠んだことから「梅花の宴」と呼ばれています。元号「令和」は、この「梅花の宴」で詠まれた 32 首の歌の序文が典拠となっています。

（序文）

初春の令月にして（しよしゅんのれいげつにして）

気淑く風和らぎ（きよくかぜやわらぎ）

梅は鏡前の粉を披き（うめはきょうぜんのこをひらき）

蘭は珮後の香を薫ず（らんはいごのこうをくんず）。

（英訳に際しては、以下を翻訳）

あたたかも初春のよき月、気は麗らかにして風は穏やかだ。梅は鏡台の前のお白粉のような色に花開き、蘭草は腰につける匂袋のあとに従う香に薫っている。



梅花の宴の様子

令和の万葉大茶会 実績報告書

令和2年11月7日（土）

一般社団法人 令和・家持ネットワーク協議会

実施概要・実施実績

- 【日時】 令和 2 年 11 月 7 日（土曜日）
【場所】 レセプション：ベルサール汐留
令和の万葉大茶会：浜離宮恩賜庭園
【時間】 レセプション：14 時 00 分（受付 13：00）
令和の万葉大茶会：17 時 30 分
- 主 催 万葉大茶会実行委員会
実行委員長 加藤 則博（史都多賀城万葉まつり・実行委員長）
- 後 援 東京都環境局
長野県軽井沢町・富山県高岡市・鳥取県鳥取市
福岡県太宰府市・宮城県多賀城市・奈良県高市郡明日香村
- 企 画 一般社団法人 令和・家持ネットワーク協議会（事務局）

視察

1. 水素情報館 東京スイソミル（東京都江東区）
【視 察】
東京都交通局提供『トヨタの燃料電池バス「SORA」』
乗車による見学視察
【講 演】12 時 30 分～13 時 00 分
演 題：水素エネルギーによる街づくり
～日本の四季を守るために～
講演者：福田峰之
多摩大学大学院・ルール形成戦略研究所 客員教授

レセプション

1. 受付 13 時 00 分
2. 開式 14 時 00 分
【講 演】14 時 15 分～17 時 30 分
3. 講演 1 14 時 15 分～14 時 45 分
演 題：新元号「令和」のころと大伴家持
講演者：新谷英夫（高岡市万葉歴史館・学芸課長）
4. 講演 2 14 時 45 分～15 時 15 分
演 題：『2020 日本博のテーマである「日本人と自然」並びに
「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化
観光の推進に関する法律」について』
講演者：杉浦久弘（文化庁審議官）
5. 関係各市町村プレゼンテーション 15 時 25 分
 1. 長野県軽井沢町
 2. 富山県高岡市
 3. 鳥取県鳥取市
 4. 福岡県太宰府市
 5. 宮城県多賀城市
 6. 奈良県高市郡明日香村

文化庁：日本博・事業「令和の万葉大茶会」

1. 開式 17 時 30 分
 - 第一部 「水素エネルギーを使用したお茶会」
 - 第二部 「水素エネルギーを使用したコンサート」

令和の万葉大茶会 2020年11月7日（土）

視 察 会場：東京スイソミル

1. 水素情報館東京スイソミル 12時10分
東京都交通局提供 水素バス乗車による見学視察

水素バス「SORA」による送迎

東京都交通局提供



水素情報館東京スイソミル 到着

令和の万葉大茶会 2020年11月7日（土）

視 察 会場：東京スイソミル

水素情報館東京スイソミル 視察

「水素エネルギーの可能性」「水素社会のしくみ」についての展示や、水素の製造、発電体験など、今後の社会の中での活用性に関する展示を視察。



令和の万葉大茶会 2020年11月7日（土）

視 察 会場：東京スイソミル

2. 講演 12時30分～13時00分

演 題：「水素エネルギーによる街づくり

～日本の四季を守るために～」

講演者： 福田峰之（多摩大学大学院・ルール形成戦略研究所 客員教授）



福田峰之 教授による講演

水素エネルギーの未来や利活用事例、今後の水素社会構築に向けたビジョンなど、日本の風土の中で環境に配慮した「水素」を活用していくことの意義を講演

令和の万葉大茶会 2020年11月7日（土）

講演会/式典 会場：ベルサール汐留

2. 開 式 14時30分

3. 講演1 14時30分～15時00分

演 題：『新元号「令和」のころと大伴家持』

講演者：新谷秀夫（高岡市万葉歴史館・学芸課長）

4. 講演2 15時00分～15時30分

演 題：『「日本博」並びに「文化観光拠点施設を
中核とした地域における文化観光の推進に
関する法律」について』

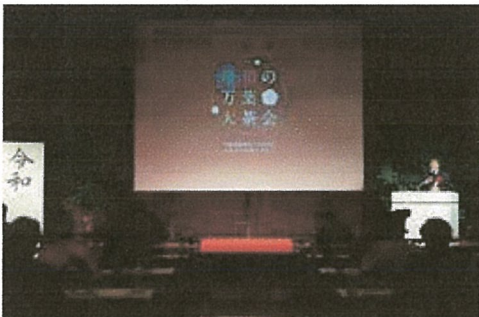
講演者：杉浦久弘（文化庁審議官）



加藤実行委員長による挨拶



衆議院議員・伊藤信太郎 様による挨拶



新谷先生による講演



杉浦審議官による講演



令和の万葉大茶会 2020年11月7日（土）

「令和の万葉大茶会」 会場：浜離宮恩賜庭園

1. 開 式 18時00分～

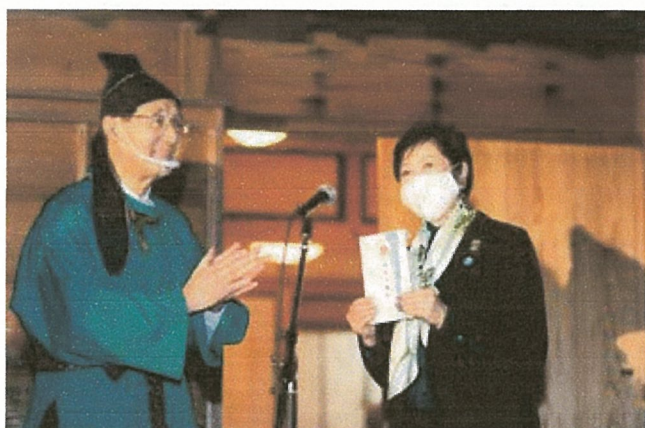
水素エネルギーを使用したお茶会

20時00分～

水素エネルギーを使用したSUGIZO (LUNASEA) によるヴァイオリンコンサート



東京都小池都知事より次回【2021 年度】開催地である富山県高岡市長・高岡市長に「リレー木簡」が手渡された。



原田義昭（前）環境大臣より、東京都小池知事に元号「令和」の典拠となった「梅花の宴」の舞台である「太宰府・坂本八幡宮」の御朱印も贈呈された。



水素カーから専用コンバーターにより電圧変換
お茶席の風炉への電源供給

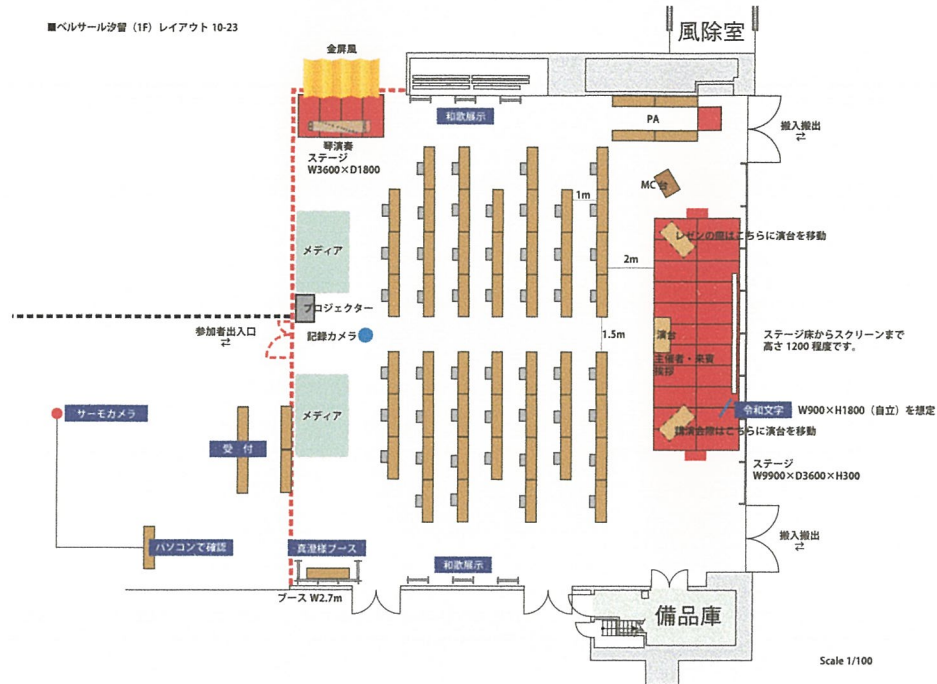
水素エネルギーを使用したお茶会



会場レイアウト

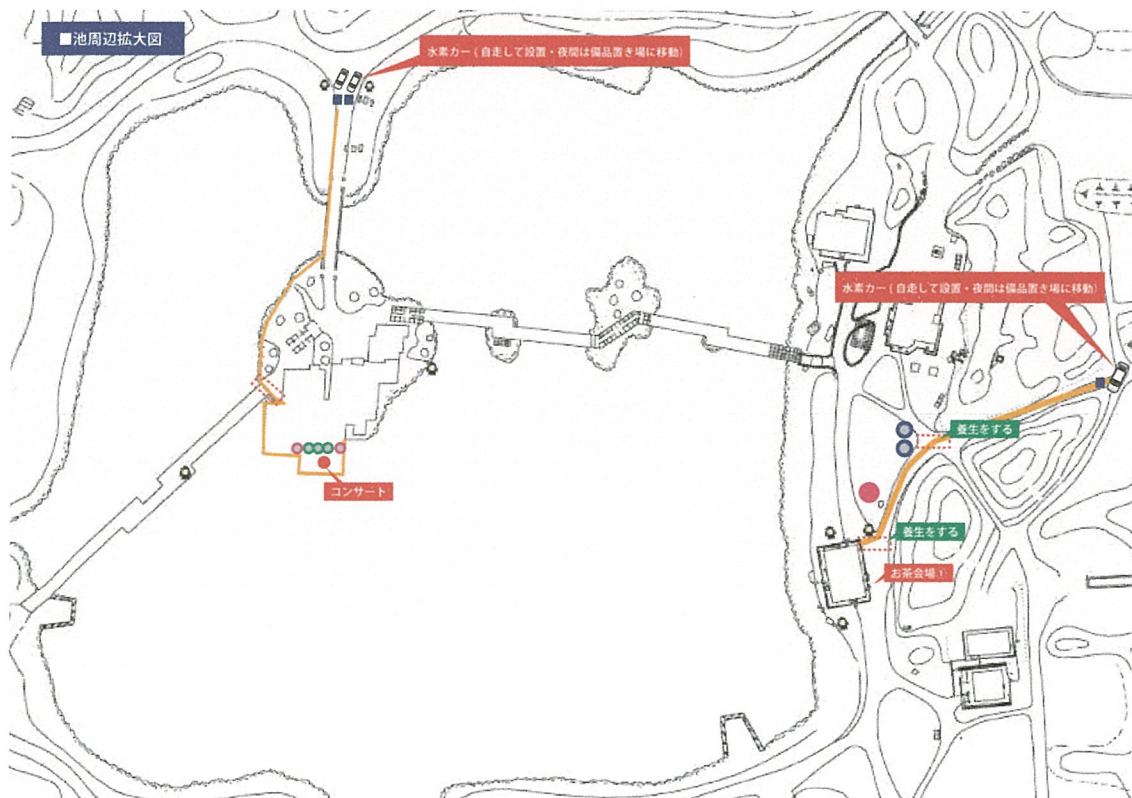
レセプション

ベルサール汐留



文化庁：日本博・事業「令和の万葉大茶会」

浜離宮恩賜庭園



<https://reiwa-yakamochi.org/jp/>

令和・家持ネットワーク協議会

[ホームページ](#)



一般社団法人 令和・家持ネットワーク協議会

本協議会は日本最古の歌集たる万葉集、その編纂者である『大伴家持』の生涯にクローズアップします。万葉集では、全4500首のうち、1700首以上で動植物の歌が詠まれており、作品四百年にわたる中、まさに三首に一首が、ありのままの自然に心を寄せた歌です。また、家持は、季節を意識して歌を詠んだ初めての歌人であり、全20巻のうち、家持によって編纂された八巻と十巻は、「四季の景物」を直接的に表現した歌となっています。

家持ゆかりの各地域にて、大茶会を実施し、家持が愛した各地の自然について万葉集の教えとともに理解を深めます。



令和の万葉大茶会

令和の万葉大茶会

【日時】令和2年11月7日（土曜日）

【会場】講演会・式典：ベルサール汐留

令和の万葉大茶会：浜離宮恩賜庭園

【時間】講演会・式典：14時30分

令和の万葉大茶会：18:00

主催 万葉大茶会実行委員会

実行委員長 加藤剛博

（実行委員長、史都多賀町万葉まつり実行委員長）

後援 東京都環境局（予定）

長野県軽井沢町、富山県高岡市、鳥取県鳥取市、

福岡県太宰府市、宮城県多賀城市、

奈良県高市郡明日香村（予定）

協力 ユニファイドサービス（株）

多摩大学ルール形成戦略研究所

助成 文化庁／独立行政法人日本芸術文化振興会

事務局 一般社団法人 令和・家持ネットワーク協議会

PR 動画 ※作成後動画配信予定

印刷物

式典用式次第・プロフィール（水素についての解説）

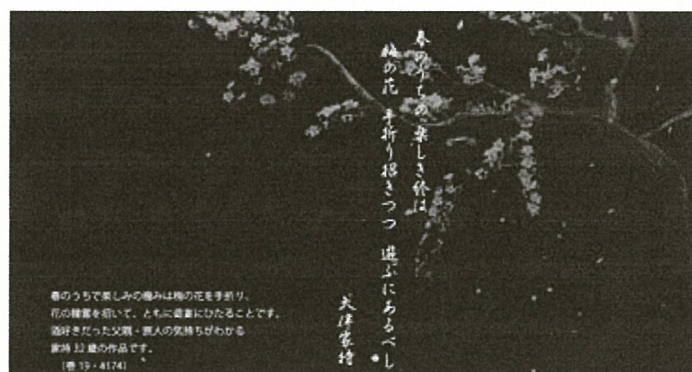
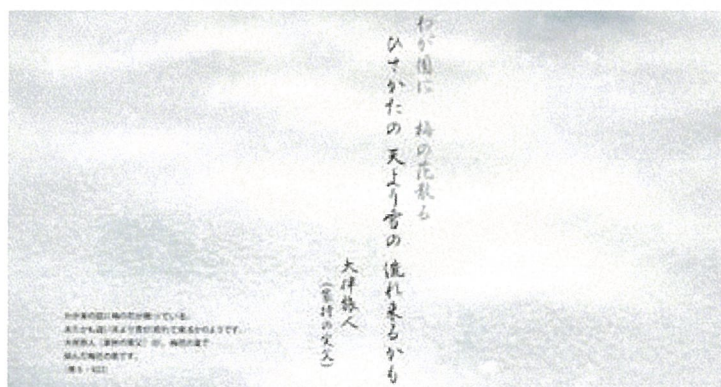
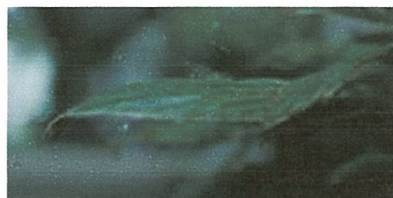
式典式次第



5 都市選定和歌掲載 パンフレット



紹介 PV ※会場オープニングムービー



新聞・メディア紹介 取材報告書

11月8日（日） 朝刊 富山新聞



11月8日（日） 朝刊 北日本新聞



11月12日（土） 朝刊 長野県信濃毎日新聞 地区版



11月27日（金）長野朝日放送（自社番組枠）にて 16時32分～40分の間
お茶会をパブリシティ紹介

報告書作成

総合広告会社 千曲 広告

TEL.0267-62-5110 FAX.0267-63-2280

<http://chikuma-kokoku.com>

本社：長野県佐久市中込 3096-1

佐久・上田・軽井沢

●テレビ・新聞・ラジオ●企画・デザイン

●印刷物●WEB デザイン●雑誌広告

●屋内外サイン●交通広告